

(単元)生態系の保全

(本時のねらい)

- (1)生態系における物質の循環とともにエネルギーが移動することを理解する。
- (2)生物の生態系内における役割を理解し、生態系のバランスについて理解させ生態系の保全の重要性を認識する。

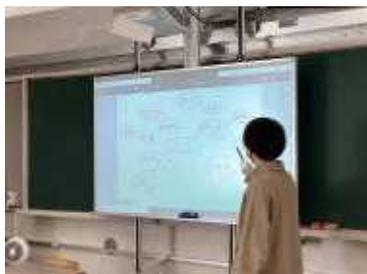
(ICT 活用方法)

調べた内容をまとめる際に以前までは画用紙等を用いていたが、本授業では授業支援クラウドアプリを用いて電子黒板に映すことで、全体に視覚化できるようにした。生態系内における生物同士のつながりをグループでまとめる際のツールとして、またグループ全員が同じ情報を共有できるように今回の ICT 活用を行った。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	・個別活動で記入した情報について確認をする。	・自分の直感で記入した内容を今後の調べ学習と比較させる。	・前回授業でまとめた授業支援クラウドアプリの内容を確認する。
展開 30分	・同じ生物同士で班を作り、一人一台端末を用いて調べ学習を行う。 ・授業支援クラウドアプリにまとめた内容をもとに、班で相関図を作る。	・内容を確認しながら、班で調べ学習をさせる。 ・生態系内における他の生物や非生物的環境との関係性についても確認させる。	・班ごとに調べた内容を授業支援クラウドアプリにまとめる。 ・各班の相関図を電子黒板に映し、まとめた内容を発表させながら全体で確認をする。
まとめ 10分	・本時の振り返りを行う。	・その他の事例についても説明しながら、各班の内容の振り返りをする。	・電子黒板に映しながら振り返りを行う。

(授業の様子)



(例) 教材投影方法



(例) 授業の様子

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

一人一台端末がいつでも使用可能になっていることで、調べ学習を事前に行っておき、まとめや発表の時間に活かした方が効率的だと感じた。また、授業支援クラウドアプリのグループページを用いることで、班全員で書き込める仕組みがあると知り、全員が活動するために有効なツールがまだまだ使うことができていないと感じた。写真や情報が簡単に手に入る点では、一人一台端末を用いるのは非常に効果的であると感じている。